

～ 地域が見守り育む「はぐくみ文化」の推進 ～

放課後まなび教室

健やか



自主的



ま

安心安全

な

居場所

び



学びの場



育ち



京都市子ども若者はぐくみ局

放課後まなび教室とは…

学校施設を活用し、地域の方々、PTA、学生等の皆様の参画のもと、子どもたちの学習の習慣づけを図る「自主的な学びの場」と「安心安全な居場所」を提供する取組です。京都市立の全小学校で実施しています。

事業概要

- 対象 原則として、その小学校に在籍する児童
- 費用 参加料は無料で、保険料は1人当たり年額800円
※ 教材費が必要となる場合は別途実費負担があります。
- 日時 月曜日から金曜日のうち、週3日～5日（学校により異なります。）
授業終了後から最長午後6時まで
※ 終了時刻や長期休業期間中の実施の有無は学校により異なります。
- 場所 学校の専用教室、図書室、特別教室など
- 活動例
 - 自主学习
宿題、予習・復習、プリント、読書、音読など
 - 創作・交流・体験活動
手芸、工作、折り紙、百人一首、パズル、将棋など
 - 季節的・定期的行事
陶芸教室、押し花づくり、年賀状づくり、漢字検定など
- 運営 学校ごとに組織する実行委員会に委託
- 実施体制
 - 学習アドバイザー
教室の責任者、安全管理、活動の支援
 - 学習サポーター
学習アドバイザーの補佐、活動の支援



子どもの声



- ・ みんなと一緒に自主学习すると、やる気が出てくる。
- ・ 宿題が早く終わるのでうれしい。
- ・ 地域の方と話をしたり、教えてもらえるので楽しい。

保護者の声



- ・ 自分自身の時間的・精神的なゆとりが生まれた。
- ・ 普段の授業や家庭では経験できない貴重な場となっている。
- ・ 子どもの人間関係の幅が広がった。

スタッフの声



- ・ 近所で子どもたちから声をかけられるようになった。
- ・ 子どもたちから、毎回元気をもたらしている。
- ・ 自分自身の生涯学習の場となっている。

教職員の声



- ・ 地域の方々の熱心な運営で、有意義な活動ができている。
- ・ 子どもたちに自ら学ぶ姿勢が見られるようになった。
- ・ 担任と連携をとり、細やかな対応を心掛けてくださっている。

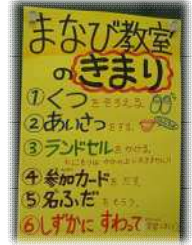
一日の活動の例

授業終了

さあ、放課後まなび教室へ！

教室入室

こんにちは。
よろしくお願いします！



まずは、参加カードを提出。
自分の名札もとります。



今日は 5 時まで、まなび
教室で過ごします。



昨日は漢字プリントをしたから、
今日は計算にチャレンジ。

自主学習



自分のペースでプリント学習。
丸付けをお願いします。

読書



じっくり読書。目指せ 100 冊。
調べ学習もできるよ。

活動



友だちや地域の方とカルタとり。
ゆったり流れるほっこりタイム。
楽しいな。

教室退出

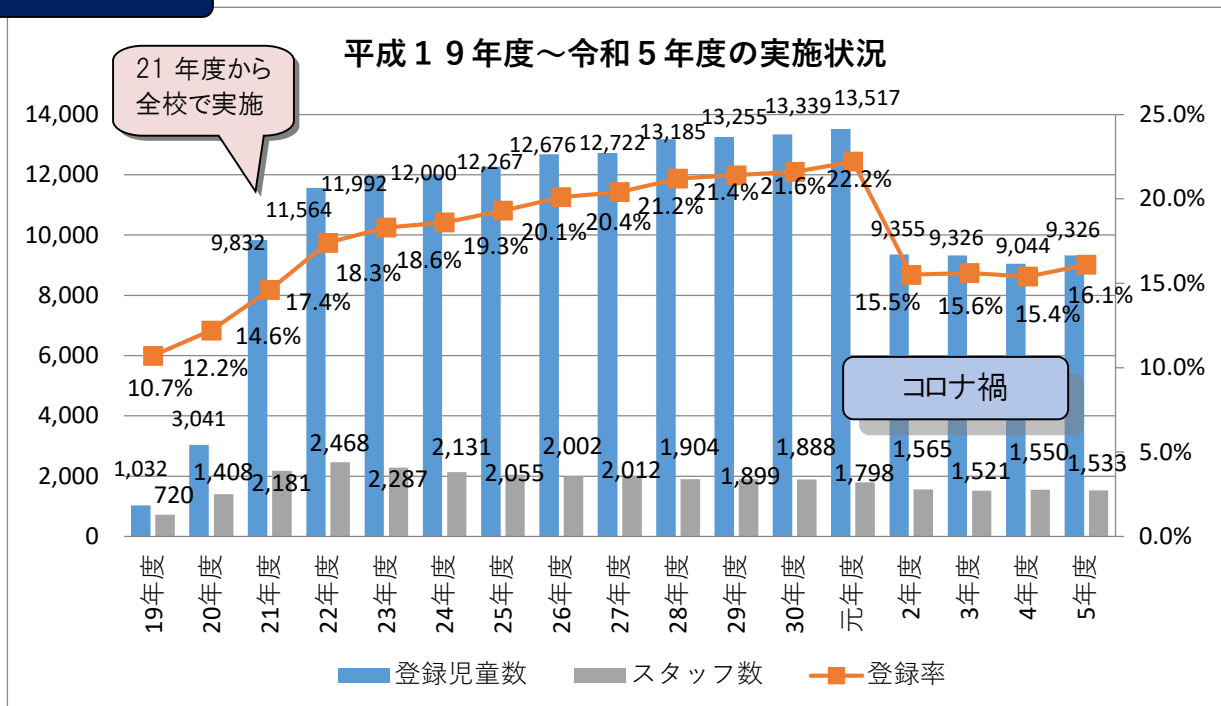
ありがとうございました。

下校

気をつけて帰ろう！

上記は、あくまで一例です。学校ごとに活動内容やルールも異なります。また、様々な体験活動（例：工作、絵手紙、書道、珠算、楽器、茶道）などを行うこともあります。

実施状況



放課後まなび教室、放課後ほっと広場、児童館・学童クラブ事業の比較

放課後まなび教室	放課後ほっと広場		児童館・学童クラブ
	放課後まなび教室	ゆうゆうクラブ (学童クラブ機能)	
概要 放課後の子どもたちに、学習の習慣化を図る「自主的な学びの場」と「安心・安全な居場所」を提供	「放課後まなび教室」と「学童クラブ」機能を有する事業（「ゆうゆうクラブ」）とを緊密な連携のもとに運営		<ul style="list-style-type: none"> ■児童館事業（自由来館） 遊びや体験活動を通じた児童の健全育成・交流 ■学童クラブ事業 昼間留守家庭児童の家庭に代わる生活の場
対象 原則としてその小学校に在籍する1～6年生（登録制）	同左	その小学校に在籍する1～6年生の昼間留守家庭児童（登録制）	<ul style="list-style-type: none"> ■児童館事業（自由来館） 0～18歳の児童とその保護者 ■学童クラブ事業（登録制） 1～6年生の昼間留守家庭児童
日時 月～金曜日のうち週3～5日 放課後～最長午後6時 ※終了時刻は学校・季節により異なる ※長期休業中の実施の有無は、学校により異なる ※土・日・祝・盆休み・年末年始は閉室	同左	<ul style="list-style-type: none"> ■月～金曜日 放課後～午後6時半 ■土・長期休業中 午前8時～午後6時半 ※日・祝・年末年始は閉所 	<ul style="list-style-type: none"> ■児童館事業（自由来館） 月～土曜日 午前10時～午後6時半 ■学童クラブ事業 月～金曜日 放課後～午後6時半 土・長期休業中 午前8時～午後6時半 ※日・祝・年末年始は閉所
内容 宿題・読書等の自主学習 文化的な活動等	宿題・読書等の自主学習や、生活の場としての健全育成活動を実施		生活の場としての健全育成活動（遊び・体験・交流活動）
負担 保険料（年額800円） 参加料は無料 （必要に応じて、教材費等は実費負担）	同左	月額の利用料金が必要 おやつ代、保険料等は実費負担	<ul style="list-style-type: none"> ■児童館事業（自由来館） 無料（実費負担あり） ■学童クラブ事業 月額の利用料金が必要 おやつ代、保険料等は実費負担
スタッフ 学習アドバイザー、 学習サポーター （地域、元教員、学生の方等）	同左	放課後児童支援員 等	<ul style="list-style-type: none"> ■児童館 児童厚生員 等 ■学童保育所※ 放課後児童支援員 等 ※学童クラブのみ実施

各事業の詳細については、京都市ホームページ「京都市情報館」をご覧ください。

■[放課後まなび教室](#) ■[児童館・学童クラブ事業](#)



放課後まなび教室事業の各教室の実践事例等をまとめた「放課後まなび教室実践事例集」、広報紙「放課後まなび教室ニュース」も、左記ホームページに掲載しています。

なお、放課後まなび教室の各教室の取組内容、実施曜日、参加申込などについては、児童が在籍する学校（実行委員会）に直接お問い合わせください。

京都市子ども若者はぐくみ局 子ども若者未来部 育成推進課（放課後まなび教室担当）
住所 〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町 488 番地
京都市役所北庁舎 5 階
電話 075-222-3933 FAX 075-251-2322



子育て支援ポータルサイト「はぐくも KYOTO」発信中！
<https://kyoto-city.mamafre.jp/>

